

4 水道用水供給事業の業務状況

(1) 事業の概要

各市町が行っている水道事業への供給事業として、水道水の広域的、安定的な供給を行うため、湖南水道用水供給事業を行っています。

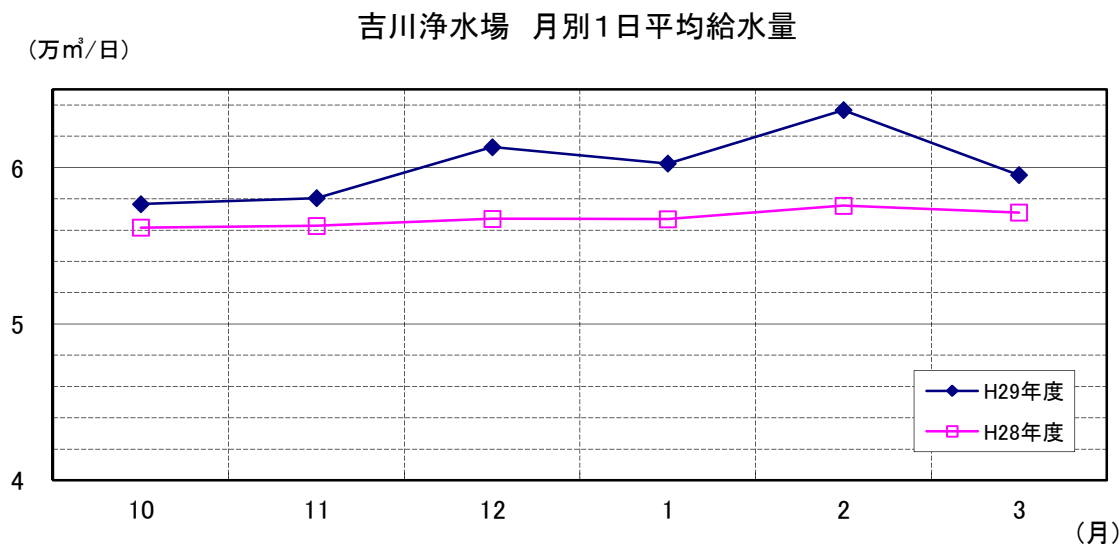
水道施設名	給水開始	給水先	給水人口
吉川浄水場 給水能力 81,100 m ³ /日	昭和 53 年 8 月	近江八幡市、草津市、 守山市、栗東市、甲賀 市、野洲市、湖南市、 東近江市、日野町、竜 王町	694,494 人 (H30.3.31 現在)
馬淵浄水場 給水能力 82,700 m ³ /日	昭和 54 年 11 月		
水口浄水場 給水能力 35,000 m ³ /日	昭和 59 年 6 月		

○給水状況

①吉川浄水場

平成 29 年度下半期の給水状況は、1 日平均給水量 60,029 m³ となっています。

1 日平均給水量を前年度同期と比較すると、3,282 m³ (5.8%) 増加しました。



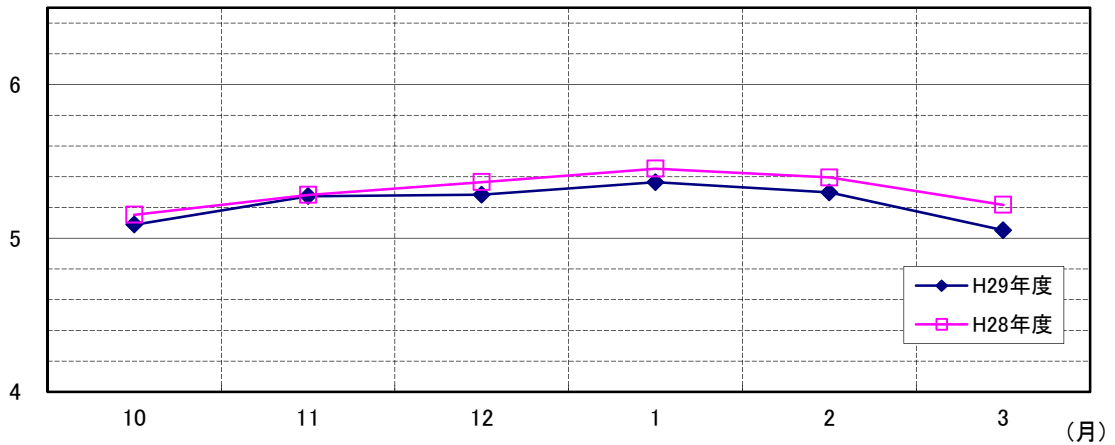
②馬淵浄水場

平成 29 年度下半期の給水状況は、1 日平均給水量 52,256 m³ となっています。

1 日平均給水量を前年度同期と比較すると、849 m³ (1.6%) 減少しました。

馬淵浄水場 月別1日平均給水量

(万m³/日)



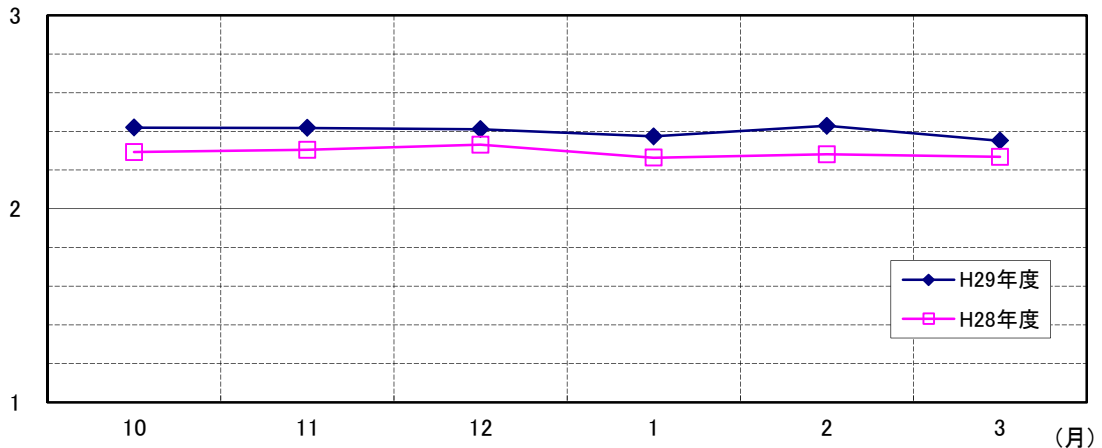
③水口浄水場

平成 29 年度下半期の給水状況は、1日平均給水量 23,999 m³となっています。

1日平均給水量を前年度同期と比較すると、1,095 m³ (4.8%) 増加しました。

水口浄水場 月別1日平均給水量

(万m³/日)



○建設改良事業の状況

①吉川浄水場

平成 29 年度下半期は、吉川浄水場排泥移送ポンプ更新工事等を上半期に引き続き実施しました。

②馬淵浄水場

平成 29 年度下半期は、日野第二加圧ポンプ場電気設備更新工事や馬淵浄水場中央監視制御装置更新工事等を上半期に引き続き実施しました。

③水口浄水場

平成 29 年度下半期は、水口浄水場ポンプ電気設備更新工事や水口浄水場等水質計器更新工事等を上半期に引き続き実施しました。

(2) 経理の状況

○予算の補正の状況

平成30年2月定例会議において、事業収益については他会計負担金の増加等により82,139千円の増額補正を、事業費用については業務費の減少等により91,146千円の減額補正を行いました。また、企業債の減少等に伴い資本的収入を540,164千円、工事費の減少等に伴い資本的支出を346,084千円、それぞれ減額補正しました。

○平成29年度予算の執行状況

平成29年4月1日から平成30年3月31日までの予算の執行状況は、次のとおりです。

●収益的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当) 額	補正予算額	予算現額 (A)	執行額 (B)	(B)/(A) %
水道用水供給事業収益	5,149,000	—	82,139	5,231,139	5,239,318	100.2
営 業 収 益	4,843,096	—	33,355	4,876,451	4,884,555	100.2
営 業 外 収 益	305,904	—	48,784	354,688	354,763	100.0
水道用水供給事業費用	4,296,100	—	△ 97,896	4,198,204	4,167,158	99.3
営 業 費 用	3,993,066	—	△ 162,132	3,830,934	3,806,866	99.4
営 業 外 費 用	303,034	—	64,236	367,270	360,292	98.1

●資本的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当) 額	補正予算額	予算現額 (A)	執行額 (B)	(B)/(A) %
資 本 的 収 入	545,800	—	△ 540,164	5,636	5,636	100.0
企 業 債	540,000	—	△ 540,000	—	—	—
出 資 金	5,800	—	△ 164	5,636	5,636	100.0
資 本 的 支 出	2,716,400	67,952	△ 349,706	2,434,646	1,971,494	81.0
建 設 改 良 費	1,710,156	67,952	△ 290,863	1,487,245	1,024,096	68.9
企 業 債 償 還 金	990,346	—	△ 57,232	933,114	933,113	100.0
固 定 資 産 購 入 費	15,898	—	△ 1,611	14,287	14,285	100.0

(注) 1 補正予算額は、平成29年11月定例会議および平成30年2月定例会議における補正予算額の合計額です。

2 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

○決算の状況

①損益収支

事業収益は、他会計負担金の増加等により、対前年度比1.0%増加の4,877,137千円となりました。一方、事業費用は、支払利息の減少等により、対前年度比0.5%減少の3,868,129千円となりました。この結果、純利益は前年度より70,299千円増加し、1,009,008千円となりました。

●比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	平成 29 年度 決算額 (A)	平成 28 年度 決算額 (B)	比 較 増 減	
			(A)－(B)	(A)/(B) %
水道用水供給事業収益	4,877,137	4,828,133	49,004	101.0
営 業 収 益	4,522,736	4,493,420	29,316	100.7
営 業 外 収 益	354,401	334,713	19,688	105.9
水道用水供給事業費用	3,868,129	3,889,424	△ 21,295	99.5
営 業 費 用	3,717,385	3,724,703	△ 7,318	99.8
営 業 外 費 用	150,744	164,721	△ 13,977	91.5
当 年 度 純 利 益	1,009,008	938,709	70,299	107.5

②財務状況

平成 29 年度末の総資産は、前年度より567,609千円(1.0%)減少して54,960,438千円、また、負債は1,582,253千円(8.4%)減少して17,221,850千円となり、資本は1,014,644千円(2.8%)増加して37,738,588千円となりました。

●比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	平成 29 年度 決 算 額	平成 28 年度 決 算 額	比較増減	科 目	平成 29 年度 決 算 額	平成 28 年度 決 算 額	比較増減
固定資産	43,922,624	44,989,330	△1,066,706	固定負債	10,440,598	11,267,952	△ 827,354
流動資産	11,037,814	10,538,717	499,097	流動負債	1,597,320	2,065,453	△ 468,133
				繰延収益	5,183,932	5,470,698	△ 286,766
				負債合計	17,221,850	18,804,103	△ 1,582,253
				資本金	30,388,410	29,394,367	994,043
				剰余金	7,350,178	7,329,577	20,601
				資本合計	37,738,588	36,723,944	1,014,644
合 計	54,960,438	55,528,047	△ 567,609	合 計	54,960,438	55,528,047	△ 567,609

③企業債の状況

平成 30 年 3 月 31 日現在の企業債の現在高は9,747,600千円です。

(3) 平成30年度の事業および予算の概要

清浄な水道水の供給により公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与するため、本年度は8市2町に1日平均131,834 m³の水道用水を供給する予定としています。

本年度については、馬淵浄水場中央監視制御装置更新工事等を前年度に引き続き行うとともに、水口浄水場送水ポンプ電気設備等更新工事等に着手することとしています。

○平成30年度当初予算の概要

●収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額
水道用水供給事業収益		5,063,100
	営業収益	4,746,488
	営業外収益	316,612
水道用水供給事業費用		4,468,100
	営業費用	4,205,897
	営業外費用	262,203

●資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額
資本的収入		254,300
	企業債	210,000
	補助金	4,700
	出資金	39,600
資本的支出		2,813,300
	建設改良費	1,850,462
	企業債償還金	895,470
	固定資産購入費	67,368

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填します。